

第1号議案 平成30年度事業報告について

1 会員の状況

30年度当初会員数	入会者数	退会者数	3月31日現在会員数
237名	1名	11名	227名

内 環境計量証明部会員数 20社、計量士部会員数 9名

2 役員の状況

会 長	1名	安孫子 初
副 会 長	3名	河合直樹、仲野健兒、小林 誠
常任理事	3名	太田恵一、長岡修一、竹田和彦
理 事	9名	高橋淳一、工藤和久、黒山誉尋、六沢善幸、長谷川直秀、 森 泰徳、高橋和子、武田憲一、岡部啓介
監 事	2名	佐藤利夫、松本義文
計	18名	

3 会 議 等

(1) 通常総会

平成30年5月23日（水）午前11時から山形市松栄二丁目2番1号、「山形県高度技術研究開発センター研修室」において開催し、次の案件を承認可決した。

第1号議案 平成29年度事業報告について

第2号議案 平成29年度収支決算の承認について

第3号議案 役員改選について

報 告 事 項 平成30年度事業計画及び収支予算について

そ の 他 平成30年度計量大会（秋田県主催）について

(2) 役員会等

① 三役会（会長、副会長会議）

2回開催（7/11、3/7）

・報告事項及び今後の事業推進等について

② 常任理事会

第1回 平成30年9月19日（水）於：ホテルキャッスル山形

・事務局新体制について

・平成30年度事業実施状況中間報告等について

・平成30年度東北・北海道計量大会について

第2回 平成30年11月28日（水）於：三の丸

- ・平成30年度事業実施状況中間報告等について
- ・今後の協会の状況・課題等について

第3回 平成31年3月27日（水）於：山形県計量協会

- ・平成31年度事業計画及び収支予算（案）について
- ・平成31年度計量功労者表彰候補者推薦（案）について
- ・事務局体制について

③ 理事会

第1回 平成30年5月23日（水）於：山形県高度技術研究開発センター

- ・平成29年度収支決算報告について
- ・役員改選について
- ・その他について

第2回 平成30年11月28日（水）於：三の丸

- ・平成30年度事業実施状況中間報告等について
- ・今後の協会の状況・課題等について
- ・その他について

第3回 平成31年3月27日（水）於：山形県計量協会

- ・平成30年度事業報告及び収支決算見込報告について
- ・平成31年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- ・平成31年度計量功労者表彰候補者推薦（案）について
- ・平成31年度通常総会及び理事会開催日程（案）について
- ・事務局体制について

④ 監査

平成30年4月17日、当協会事務局において平成29年度会計決算書について佐藤、松本両監事による監査を行い、適正に執行されていることが確認された。

(3) 関連会議

① 特定計量器定期検査事務説明会

4月18日、山形県及び当協会の共催により当協会会議室において開催され、平成30年度定期検査対象地区を2班に分けて午前と午後に説明。各市町村事務担当者に計量法令関係、事前調査及び定期検査の実施方法等について説明し、円滑な検査実施のための協力を要請した。

② 定期検査に関する打合せ

4月18日、平成30年度定期検査等業務を適正且つ円滑に実施するため、委嘱計量士と実施計画等に係る打合が当協会で行われた。

③ 計量行政協議会

5月15日、山形県、山形市、当協会の三者による協議会が山形市消費生活センターにお

いて開催され、29年度実績報告及び30年度事業計画（計量記念日事業、定期検査実施等）について協議が行われた。

④ （一社）日本計量振興協会理事会

3月27日、東京都「日本計量会館」で開催され、本県から安孫子会長が監事として出席された。

⑤ （一社）日本計量振興協会第6回定時総会

5月24日、東京都港区の「ホテルインターコンチネンタル東京ベイ」において開催され、本県から会長が出席、計量功労者表彰として小林誠氏が受賞された。

⑥ 自動はかりの指定検定機関に向けての「東北地区ブロック合同会議」

第1回は7月10日、（一社）宮城県計量協会において、第2回は9月20日、エルソーラ仙台において開催され、各道県での指定検定機関参入への取り組みや課題などについて情報交換が行われた。

⑦ 東北六県北海道計量協会会長・同計量士会長合同会議

10月4日、（一社）秋田県計量協会主催のもとに、秋田県秋田市「秋田ビューホテル」で開催され、各道県提出議題について情報及び意見交換が行われた。

⑧ 東北・北海道計量大会、第67次東北六県北海道計量協会連合会総会

10月4日、平成30年度東北・北海道計量大会及び第67次東北六県北海道計量協会連合会総会が、（一社）秋田県計量協会主催のもとに、秋田県秋田市「秋田ビューホテル」に約160名（本県参加者19名）が参集して開催され、大会では計量功労者表彰として本県から竹田和彦氏が受賞された。総会では、各道県より指定検定機関に関する意見や要望等の協議がなされた。

⑨ 計量啓発・普及事業実施計画の打合会

6月1日、山形県、山形市、当協会の三者共催で7月29日に開催する「親子はかり作り教室」及び計量記念日にちなみ10月28日に開催する計量記念日事業「くらしと計量展」の実施計画等に係る打合が当協会で行われた。

⑩ 第40回東北六県計量士（計量協会計量士部会）協議会

12月19日、（一社）宮城県計量協会主催により、仙台市「エルソーラ仙台」において開催され、各県より提出された議題の協議及び情報交換、研修会等が行われた。

なお、次年度よりオブザーバーとして参加されていた北海道計量士会が正式に当該協議会への参加が承認され、会の名称が「東北・北海道計量士会」と改められた。

⑪ 東北六県北海道計量協会事務局長会議

2月7日、（一社）秋田県計量協会主催により、秋田市「秋田ビューホテル」において開催され、各道県提出議題の協議及び情報交換等が行われた。

⑫ 第17回全国計量士大会

2月22日、（一社）日本計量振興協会主催により、福岡市「西鉄グランドホテル」にお

いて開催され、「新しい計量制度への取り組みの状況と課題」と題して、指定検定機関申請への取り組み状況及び自動はかりに関する計量管理の現状と課題等について事例発表が行われた。本県から3名出席。

4 事業報告

(1) 計量思想の普及・啓発事業（山形県・山形市・計量協会による三者共催）

① 計量教室開催

○親子計量教室（児童対象の棒はかり作成）

7月29日、山形市保健センター大会議室（霞城セントラル3階）において、「親子はかり作り教室」を開催して計量知識等の認識を図った。

県内在住の小学3年生～6年生までの児童とその保護者を対象に実施し、10組22名の参加を得て、楽しみながら計量の知識を深めてもらった。

② 計量記念日事業

○くらしと計量展

10月28日、計量記念日にちなみ山形市内にあるイオンリテール㈱イオン山形南ショッピングセンターにおいて開催し、より多くの消費者の方々に計量に対する関心と認識を深めてもらう為、次のコーナーを設置して計量知識の啓発を図り、今年は約1,000名の来場者があった。

- ◇ 全国統一ポスターの掲示
- ◇ ポケットティッシュペーパー及び計量のひろば等の配布
- ◇ 計量啓発パネルの掲示
- ◇ 各種計量器の展示
- ◇ 計量体験コーナー（骨密度測定器、血管年齢判定機、体組成計）
- ◇ クイズコーナー（釣って重さを知ろう、ペーパークイズ等）

なお、この計量思想の普及・啓発事業は、山形市「広報やまがた」、山形県「県庁だより」や協会ホームページに掲載及び各報道機関に情報提供などを行い、広報活動を実施した。

(2) 計量士の技術の向上及び計量管理に携わる者の指導育成事業（事業者指導事業）

① 環境計量証明部会及び計量士部会への助成協力

環境計量証明事業者（20事業者）で組織した環境計量証明部会及び一般計量士（9名）で組織した計量士部会で各々会議や研修会を行い、技術や資質の向上を図る部会事業達成のため、助成協力及び指導を行った。

② 主任計量者試験準備講習会

6/21、12/13に質量に係る計量証明事業の登録要件である主任計量者の資格取得出願者20名を対象に試験準備講習会を行った。

(3) 計量法の規定に基づく定期検査及び計量証明検査事業（指定定期・計量証明検査事業）

① 定期検査事業

◆山形県所管

山形県指定定期検査機関として定期検査業務を実施した。

- 定期検査該当市郡 6市（鶴岡市、新庄市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市）
3郡（北村山郡、最上郡、東田川郡）
- 検査日数 143日（集合検査 41日 所在場所検査 102日）
- 受検者数 2,137名（集合検査 1,301名 所在場所検査 836名）
- 検査個数 4,753個（集合検査 2,264個 所在場所検査 2,489個）
- 不合格数 12個（集合検査 2個 所在場所検査 10個）

◆山形市所管

山形市指定定期検査機関として定期検査業務を実施した。

なお、受託事業の一環として山形市内の事前調査を2月26日～28日の3日間実施。

- 定期検査該当区域 山形市東部地区
- 検査日数 54日（集合検査 11日 所在場所検査 43日）
- 受検者数 570名（集合検査 236名 所在場所検査 334名）
- 検査個数 1,621個（集合検査 353個 所在場所検査 1,268個）
- 不合格数 6個（集合検査 1個 所在場所検査 5個）

② 計量証明検査事業

山形県指定計量証明検査機関として計量証明検査業務を実施した。

（検査対象計量器：質量に係る計量証明事業者登録計量器）

- 検査実施市郡 8市2郡（山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、村山市、
天童市、南陽市、最上郡、東田川郡）
- 検査日数 10日 ○ 受検者数 29名
- 検査個数 29個 ○ 不合格数 0個

(4) 計量法の規定に基づく検定・装置検査及び基準器検査の受託（特定計量器検定・検査事業）

県の委託事業としての検定、検査業務を実施した。

- 検定個数 894個（不合格数 1個）
（燃料油メーター 827個、液化石油ガスメーター 4個、質量計 63個）
- タクシーメーター装置検査個数 1,419個（不合格数 0個）
- 基準器検査個数 162個（不合格数 0個）

(5) 計量機器、測定機器及び分析機器の検査、校正（依頼検査事業）

本協会が定めた依頼検査規程に基づき、依頼検査業務を実施した。

- 受検者数 126名（内 山形県所管 112名 山形市所管 14名）
- 検査個数 574個（内 山形県所管 363個 山形市所管 211個）

○ 不適合数 5個 (内 山形県所管 2個 山形市所管 3個)

(6) 計量及び計量器に関する調査、研究及び指導 (管理業務受託事業)

① 適正計量管理業務受託事業

適正計量管理業務として、計量器検査及び使用に係る管理、指導等を実施した。

◆日本通運㈱

○ 検査日数	2日	○ 事業所数	8事業所
○ 計量器検査個数	33個	○ 不適合数	2個

◆日本郵政グループ (日本郵便㈱)

○ 検査日数	25日	○ 検査局数	214局
○ 計量器検査個数	334個	○ 不適合数	0個

② 計量管理業務受託事業

計量管理業務を受託し、計量器検査、量目検査及び計量管理指等を実施した。

◆イオンリテール㈱

○ 業務内容	年1回の計量器検査と量目検査を実施
○ 対象店舗数	7店舗
○ 検査等日数	7日間
○ 検査個数	計量器 156個 商品量目 490個

(7) 事前調査業務受託事業

定期検査の一環事業として事前調査業務を受託し、当協会で実施した。

○ 受託市町村 1市1町 (東根市、真室川町)

(8) 県収入証紙売捌き事業

月々平均160件程売捌いている。

(9) 計量功労者の表彰及び会員の連絡協調

① 表彰関係

平成30年度に計量功労者として次の方々が受賞の栄に浴されました。

○ (一社) 日本計量振興協会会長表彰	小林 誠氏
○ 東北六県北海道計量協会連合会長表彰	竹田 和彦氏
○ (一社) 山形県計量協会会長表彰	佐藤 利夫氏

② 協会報の発行 (1月)

「計量やまがた」第94号を新年早々、会員、関係団体、市町村に配布。